

今日わたしは星をかった

今日わたしは星をかった  
1パック1ギルダ―

のこのこと歩く鶴（ひよどり）のように  
空に目を転じてみれば  
連なる星たちのかたまり

携帯する夏に

加速して吹きだまり

水底の神々はさらさら笑っているような

美しすぎる地図上に

儚すぎる鯨たち

月を見えていますか

遮らないでいつか彼方に

夏は大きい星

立つのは難しい

秋は高い浜辺

尽きずとも思ひ木枯らし

爪弾く風琴に

笛は夜空をあるく

ひゅうるるるいりるるる

空中に舞いのぼる二足歩行の動物

きらめく眼鏡縁

地球儀に掛けながら

アマリリスは鳴いている

幾重にも久遠の空

夜空にハンモック

掛け金は何時の舌

時計は私を知っている

それで、人生の本質は何だと思う？